
山梨大学教育人間科学部附属教育実践総合センター センターだより 第116号(通巻第183号)

2013年3月26日 発行
山梨大学教育人間科学部
附属教育実践総合センター
TEL 055-220-8325, FAX 055-220-8790
E-mail: jissen@ml.yamanashi.ac.jp
URL: <http://www.cer.yamanashi.ac.jp/>

※ このセンターだよりで紹介した研究会, 研修, 教育フォーラムに関するお知らせは, 変更しない限り, 自由に複写, 配布していただいて結構です。

■授業支援システムとしてのMoodle説明会(第2回)のご報告(2/15)

e-Learningシステムの利用方法の説明会が, E-ラーニング・ワーキンググループ委員会の主催, 総合情報戦略機構, 大学教育研究開発センター, 工学部基礎教育センター及び教育実践総合センターの共催により開かれ, 約20名が参加しました。

- 日時: 2013年2月15日(金) 16:30~18:00
- 会場: 第二実習室(情報メディア館 2階)
- 説明担当者: 日永龍彦氏(Eラーニングプロジェクト委員, 大学教育研究開発センター教授)
- 内容 来年度から導入されるMoodle 2.3に関する説明
 - (1) 教材の提示
 - (2) 課題の提示(オンラインテキスト・ファイルのアップロード)
 - (3) フィードバック・モジュールをつかった授業アンケートの実施

※Moodleは, インターネットを介して授業用の教材や学習材を提供するeラーニングシステムです。その機能として, 教員がWord・PowerPoint・PDF・ビデオなどのファイルを掲示できる「リソース」, 多肢選択問題や記述問題などを出題できる「小テスト」, 学生がレポートなどのファイルをアップロードできる「課題」, および, ディスカッションや相互交流の場となる「フォーラム」や「チャット」などがあり, 授業における活動・協調・省察を支援・促進します。これらにより, Moodleを100%のオンラインコースとして利用することもできますし, 対面教育の補助として利用することもできます。

■「第2回 教育相談室連絡協議会」のご報告

第2回教育相談室連絡協議会が3月5日(火)に開かれました。附属4校園の教育相談担当教諭

4名と学内教員2名および非常勤相談員の出席のもと、今年度の状況報告と現状確認、来年度の事業予定や体制等について協議しました。附属学校関連の教育相談についてご意見・ご要望がありましたら実践センター事務室までお知らせくださいませ。

■ 第5回連携・教育研究会のご報告

3月7日(木)、山梨県総合教育センターにおいて、第5回連携・教育研究会が開催されました。大学側からは、時友センター長、谷口教授、蘆原教授、川村客員教授、成田准教授、早川准教授が参加しました。研究会では、「連携・教育研究会のまとめと来年度の計画案について」、「研究発表大会のまとめと主事研究について」等の協議がなされました。

総合センターの主事研究については、今年度からスタートしたグループでの複数年を見通した研究を今後も継続する方針が示されました。大学側からの主事研究への支援と、県センターの教員による「学校制度・経営論」への協力に関して、センター同士が連携して研究する意義が明かにされ、今後も継続して事業を進めていくことが確認されました。今年度の成果と課題を踏まえ、平成25年度の計画案についても協議がなされました。この研究会を通じて、その成果を実践センターと教育センター双方に還元できるよう今後も取り組んでいきます。

■ 「教育相談室」及び相談室の備品をどうぞご利用ください

教育相談室(L-428)をどうぞご利用ください。ご利用に際しましては、事前に教育実践総合センター事務室(J号館4F)にて空き状況を確認の上、ご予約ください。

鍵については事務室にお尋ねください。利用された場合には、相談室内に置かれた使用簿及び報告書の記載をお願いします。

教育相談室の心理検査やソーシャルスキルを高める児童・生徒用のゲームなど備品も貸し出しております。借りる際には必ず使用ノートにご記入をお願いします。

これまでのセンターだよりの一部は <http://www.cer.yamanashi.ac.jp/centerdayori.html> で見ることができます。